

教育機関長 各位

日本看護学教育学会 災害支援対策委員会
“新型コロナウイルス感染症拡大状況下で教育を受ける看護学生の声”
研究協力についてのお願い

謹啓 新型コロナウイルス感染症の影響により、大変なご苦勞をされておられることとお察し申し上げます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大は依然、我が国の看護学教育現場にも大きな影響を与え続けております。教育の場では当然であった対面での集合教育、学生同士の語らいや議論、そして患者に直接触れ合う機会をもつことが困難な状況となり、看護学生にはこうした学修環境だけでなく、学びを支える生活にまで広く新型コロナウイルス感染症の感染拡大は影響しております。

そこで、日本看護学教育学会では、我が国のすべての看護学生を対象に、その声に耳を傾ける機会を設け、看護学生の声を吸い上げることによって、新型コロナウイルス感染症拡大の状況下で教育を受ける看護学生の実態を把握し、看護学教育としてどのような対策を立てることができるのかの提言につなげたいと考えています。本研究で得られた成果は、日本看護学教育学会ホームページ、学術集会、学会誌などに発表する予定です。つきましては、研究の趣旨についてご理解いただき、貴教育機関に修学中のすべての看護学生のかたに研究参加をご依頼したく、ご承諾下さいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. **研究目的:** 新型コロナウイルス感染症拡大の状況下における看護学教育の苦難に対応した対策の立案に向け、新型コロナウイルス感染症拡大状況下で教育を受けている学生の意見を聴取し、看護学生の声を反映した看護教育の提言を行い、看護学教育の向上を図ること。
2. **ご依頼内容:** 貴教育機関に修学中の全学年のすべての看護学生のかたに対する、
本研究（Google フォームを用いたインターネットサーベイ）の伝達周知へのご協力
 - ・看護学生が調査票（Google フォーム）にアクセスするためのQRコードと、URL
（<https://forms.gle/mp2c4482gxRTtoDM1A>）は、同封した資料（ポスター）に示しております。
また、日本看護学教育学会ホームページのトップページ（<https://jane-ns.or.jp/>）上調査バナーからもアクセスすることができます。学生の伝達周知にご利用ください。
 - ・周知方法は、ポスター掲示、メールによる学生への一斉配信、学生ポータルサイトなど貴機関が利用しやすい方法でかまいません。
 - ・ご協力の諾否について、日本看護学教育学会ホームページのトップページ上調査バナーを經由して、ご回答ください（<https://forms.gle/g8J9be5k2PYmWUdKA>）。あるいは、同封のFAX返送用フォームを用いてFAXにてご回答していただいても構いません。なお、ご回答は、研究協力実施と同時にしくは事後でも構いません。

3. 調査期間:2021年3月末日まで

4. 研究参加者に対する倫理的配慮:

- ・本研究は、当学会研究倫理審査委員会の承認を得ておこなっております。
- ・貴機関による調査協力は自由意思であり、貴機関による研究周知のご協力がなくても不利益はありません。また協力諾否に関して貴教育機関が特定されることもありません。
- ・研究参加者である学生の研究参加は自由意思であり、貴機関の学生が参加しなくても不利益になることはありません。
- ・調査票は無記名で研究参加者個人が特定されることはありません。調査票の回答には約10分を要します。
- ・参加者がインターネット上で調査票に回答し送信することで研究参加への承諾とみなします。
- ・研究目的以外に回答を用いることはなく、得られたデータは厳重に管理いたします。

ご不明点、ご質問等ございましたら下記の連絡先までお知らせいただきますようお願いいたします。お問い合わせ先は、本学会ホームページのトップページ上調査バナーからもご案内しております。なお、大変恐れ入りますが、お問い合わせはeメールもしくはFAXにてお願い申し上げます。

本研究の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2021年2月

一般社団法人日本看護学教育学会 理事長 大島 弓子
災害支援対策委員会 委員長 正木 治恵
連絡先：〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 9F
E-mail : maf-jane@mynavi.jp
FAX : 03-6267-4555